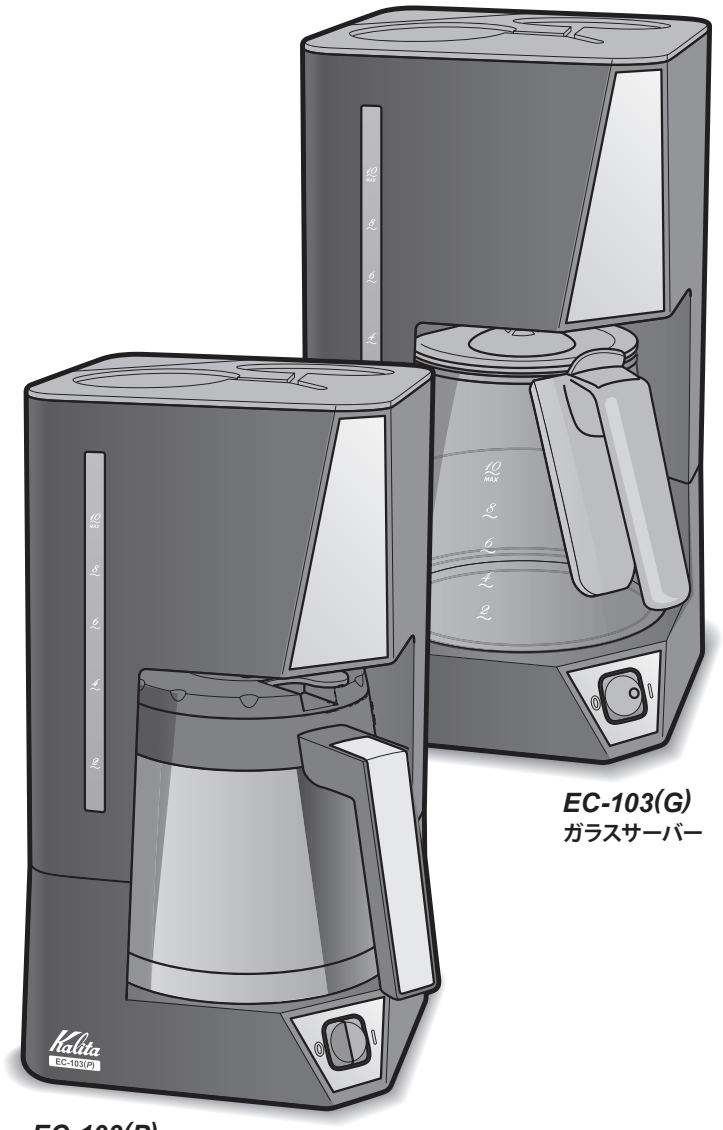
Kalita®

COFFEE MAKER

EC-103 (G) (P)



EC-103(G)
ガラスサーバー

EC-103(P)
ステンレスポット

コーヒーメーカー

EC-103(G)　EC-103(P)

取扱説明書 家庭用

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・1,2
各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・3
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
お使いになる前に・・・・・・・・・・・・4
コーヒー粉の標準使用量について・・5
正しい使い方・・・・・・・・・・・・・5,6
使用後のクリーニング・・・・・・・8
故障かな?と思ったら・・・・・・・・・9
修理サービス・保証について・10
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

●このたびは、カリタ・コーヒーメーカーEC-103(G)またはEC-103(P)をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

●この商品を正しくご使用していただくため、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

●お読みになった後は、いつも手元においてご使用ください。

●保証書がこの説明書の裏表紙に付いておりますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

安全上の

● ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
● ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
● 表示と意味は次のようになっています。

⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例	
⚠感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

⚠警告

分解禁止
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理は行わないこと
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「カリタ」にご相談ください。

水かけ禁止
水につけたり、水をかけたりしないこと
ショート・感電の恐れがあります。

禁止
容器（ドリッパー・サーバーまたはポット）なしで使わないこと
熱湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。

コンセントを単独で使用
定格15A以上のコンセントを単独で使用すること
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

禁止
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないこと
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止
コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、また、重いものを載せたり、挟みこんだりしないこと
コードが破損し火災・感電の原因となります。

100V以外禁止
交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の原因になります。

禁止
コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと
感電・ショート・発火の原因になります。

ご注意

⚠注意

使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜くこと

感電やショートして発火することがあります。

ガスコンロ等の炎や熱気のあたる場所に置かないこと

火災の原因になります。

EC-103 (G)のみ

使用中、使用直後は、保温板（ウォーマー）が熱いのでさわらないこと

高温のため、やけどの恐れがあります。

蒸気が出る所には手を触れないこと

やけどをすることがあります。特に乳幼児には触らせないようご注意ください。

本体を運ぶときは、必ずサーバーまたはポットを別にして運ぶこと

サーバーまたはポットなどが落下し、破損したり、足をけがする恐れがあります。

落としたり、ぶつけたり、本体に強い衝撃を与えないこと

破損する恐れがあります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないこと

火災の原因となります。

水タンクに水を入れずに電源スイッチを入れないこと

火災の原因となります。

水タンクに水以外のものを入れないこと

異常動作することがあります。

牛乳・乳飲料・果汁、他の飲料は絶対に入れないこと

成分の腐敗、漏れる、つまるなど故障の原因になります。

コーヒー粉、水は入れ過ぎないこと

サーバーまたはポットやドリッパーからコーヒーがあふれ、やけどをする恐れがあります。

コーヒーをドリップするときは、ドリッパー、サーバーまたはポットを確実にセットすること

コーヒーが漏れたり、やけどや他のものを汚す原因になります。

コーヒーの入ったサーバーまたはポットは、横転させないこと

コーヒーが漏れたり、やけどや他のものを汚す原因になります。

EC-103 (G)のみ

コーヒーの入ったサーバーは、保温板（ウォーマー）以外の場所には置かないこと

コーヒーが漏れたり、やけどや他のものを汚す原因になります。

ドリップ中は、サーバーまたはポットを引き出さないこと

コーヒーが漏れ、やけどや他のものを汚す原因になります。

サーバーまたはポットは、必ずハンドルを持つこと

高温のため、やけどの恐れがあります。

サーバーまたはポットは、直火やオーブン・レンジにかけないこと

ハンドルがこげて、やけどの恐れがあります。

EC-103 (G)のみ

サーバーのガラスは、急激な温度変化をあたえないこと

破損して、けがの恐れがあります。

EC-103 (G)のみ

サーバーは、研磨材入タワシ、金属タワシやクレンザーなどで洗わないこと

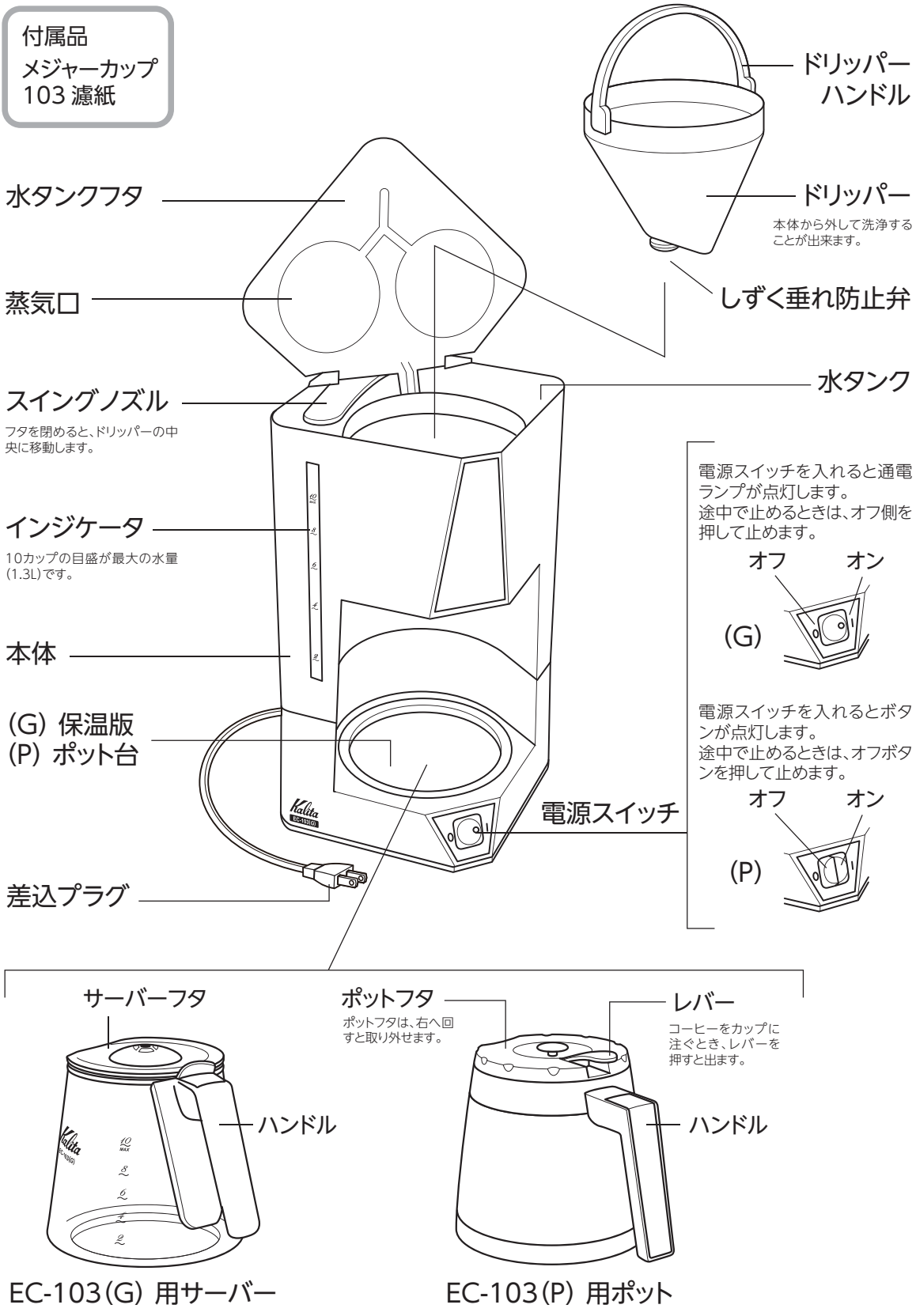
破損して、けがの恐れがあります。

本体・ポット（Pのみ）の丸洗いはしないでください

故障の原因となります。

各部の名称

付属品
メジャーカップ
103 濾紙



EC-103(G) 用サーバー

EC-103(P) 用ポット

仕様

EC-103(G)ガラスサーバー

本体

形　　式	EC-103(G)
定　　格	100V 1,000W 50/60Hz
外形寸法(mm)	幅220×奥行き250×高さ340
質　　量	1.60kg
最大使用水量	1.3L
コードの長さ	1.05 m
温度ヒューズ	216℃
能　　力	10カップ　約10分
付　属　品	メジャーカップ、103濾紙(5枚入)

サーバー

品　　名	耐熱ガラス製器具
使用区分	熱湯用
耐熱温度差	120℃
容　　量	1.2L
主な材質	本体:耐熱ガラス フタ・ハンドル:ポリプロピレン

- 火にかけないでください。
- 洗うときは、研磨材入タワシ、金属タワシやクレンザーなどを使用しないでください。
- 使用区分以外には使用しないでください。

EC-103(P)ポット

本体

形　　式	EC-103(P)
定　　格	100V 1,000W 50/60Hz
外形寸法(mm)	幅220×奥行き248×高さ340
質　　量	1.93kg
最大使用水量	1.3L
コードの長さ	1.05 m
温度ヒューズ	216℃
能　　力	10カップ　約10分
付　属　品	メジャーカップ、103濾紙(5枚入)

ポット

品　　名	二重構造ポット
容　　量	1.2L
主な材質	本体:ステンレス フタ・ハンドル:ポリプロピレン パッキン:シリコン

- 火にかけないでください。
- 洗うときは、研磨材入タワシ、金属タワシやクレンザーなどを使用しないでください。

お使いになる前に

- 初めてご使用になるときや長時間ご使用にならなかったときは、水だけで 1~2 回抽出してください。
- 使いはじめのうちは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともににおいは少なくなります。安心してご使用ください。

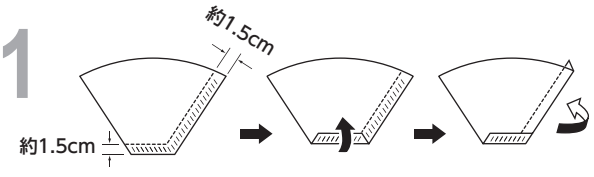
次のことは必ず守ってください。

- 必ず正しく配線されたコンセント（電源）をご使用ください。
- 本体は熱くなります。使用場所にご注意ください。（特に熱に弱いプラスチック等の上では、ご使用しないでください。）
- 水タンクには水以外のものを入れないでください。（熱湯・コーヒー・牛乳等を入れると故障します。）
- ご使用中やご使用後しばらくの間（約 5 分間）は本体に触れないでください。
- サーバーまたはポットは抽出が完全に終了してから取りだしてください。
- 抽出するとき、サーバーまたはポットは確実にセットしてください。
- **EC-103(G)**の場合、サーバーに熱い飲み物が入っていた直後に冷たいものを入れる、またはその逆は行なわないでください。ガラス製なので急激な温度変化を与えると破裂し、けがをする恐れがあります。

付属の濾紙がなくなりましたら、**カリタ 103 濾紙をお買い求めください。**

1 カリタ103濾紙を準備します。

● チャック部分を図のように約1.5cm折り、ドリッパーにあうようにセットします。



2 ドリッパーと103濾紙をセットし、カップ数のコーヒー粉を入れます。

● **2-1.**ドリッパーを本体にセットしてください。

※ 確実にセットされていないと、水タンクフタを閉めるとき、**スイングノズルがドリッパーとぶつかりフタが閉まりません。**

● **2-2.**コーヒー粉は、上面が平らになるように入れます。

3 水タンクに水を入れ、水タンクフタを閉め、サーバーまたはポットをセットします。

※ 10カップ(1.3Lリットル)をこえる水は入れないでください。本体背面の穴から水があふれます。

※ サーバーまたはポットは、確実にセットしてください。正しくセットされていないと、しずく防止弁が開かず、ドリッパーからコーヒーがあふれます。

4 差し込みプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。

● 電源スイッチを入れると、通電ランプが点灯します。

● 約60秒で湯口から熱湯が出てきます。

※ ドリップ中は水のつぎ足しをしないでください。コーヒーがあふれます。

※ EC-103(P)でコーヒーを作るとき、10カップ(1.3L)の水に対し、コーヒー粉が40g以下でドリップすると、ポットからコーヒーがあふれます。

※ 水量を8カップまで少なくするか、コーヒー粉を標準使用量にてドリップしてください。

※ ポットのコーヒーは、レバーを押さなくてもコーヒーが出る場合があります。カップに注ぎ口を向けてから注いでください。

EC-
サ

コーヒー粉の標準使用量について

カップ数	コーヒー粉
10カップ	80g
8カップ	60g
6カップ	50g
4カップ	40g
2カップ	20g

● 標準使用量は表の通りですが、お好みにより加減してください。

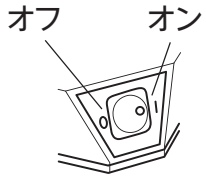
● 付属のメジャーカップはすり切り1杯で10gです。

● コーヒー粉は、紙フィルター用(中挽き)をお使いください。

※ **コーヒー粉は80g以上入れないでください。**ドリッパーからコーヒーがあふれます。多く入れますと、あふれてまわりを汚したり、コーヒー粉がコーヒーに入る場合があります。

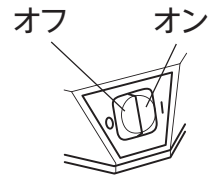
使い方

電源スイッチを入れると通電ランプが点灯します。
途中で止めるときは、オフ側を押して止めます。

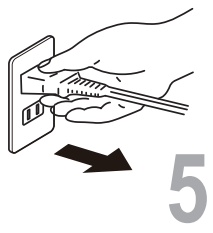


EC-103(G)

電源スイッチを入れるとボタンが点灯します。
途中で止めるときは、オフボタンを押して止めます。



EC-103(P)



途中で止めたいときは

- **EC-103(G)**は、スイッチをオフ側に押すと、消灯し、ドリップとウォーマーの保温が止まります。
- **EC-103(P)**は、左側のオフボタンを押すとボタンが消灯し、ドリップが止まります。

5 ドリップが終わり、電源スイッチを切りましたら出来上がりです。

- 強い噴出が数回ありましたら出来上がりです。
- ドリップ時間は、**10カップで約10分**です。
- ご使用後は電源スイッチを切り、差込プラグをもってコンセントから抜いてください。

※ **EC-103(G)**はドリップ後、長時間電源スイッチを入れておくと、保温板でサーバーが熱せられ続けてコーヒーが煮詰まり、風味が損なわれますのでご注意ください。

続けてコーヒーを作るときは

- 本体が冷めてから(約5分間)103濾紙を交換し、正しい使い方の1～5を行ってください。

※ 必ず本体が冷えてからでないと、熱いお湯が飛び散る可能性があります。
※ **EC-103(P)**の場合、本体が冷えてからでないと、スイッチが入りません。

アイスコーヒーの作り方(8カップ分)　EC-103(P)専用

- ポットに氷を入れてから、アイスコーヒーレシピの分量にて「正しい使い方」の手順で作ります。
- コーヒー粉は深煎りまたはアイスコーヒー用の粉をご使用ください。
- アイスコーヒーレシピの目安から、お好みで加減してください。

※ **EC-103(G)**では、ガラスサーバーが破損する恐れがあるので絶対におやめください。

8カップ分のアイスコーヒーレシピ

コーヒー粉	水	氷
60g	4カップの目盛まで(最大520ml)	ポットの約半分(最大500g)

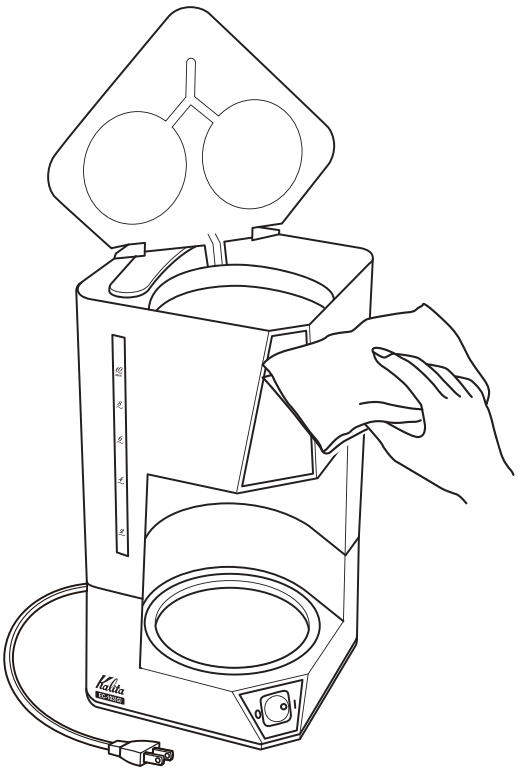
※ **4カップ以上の水または氷を、多く入れることはしないでください。**
※ 多く入れますと、ポットからコーヒーがあふれてまわりを汚します。
※ **量の調節は、ポットの氷は少なくして、できたコーヒーにも氷を入れてください。**

お願い	● お手入れの時は、必ず使用後5分以上経って、本体が冷めてから、差込プラグをコンセントから抜いてクリーニングしてください。	● ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用しないでください。色が変わったり、表面に傷がついたり、割れやすくなります。

本体(外部)

● 台所用中性洗剤を浸した布をかたくしぼってふき、洗剤が残らないように乾いた布でふき取ってください。

※ 本体は水をかけたり水につけたりしないでください。
感電や故障の原因となります。

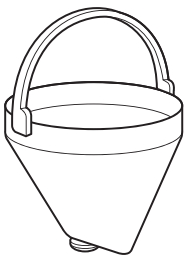


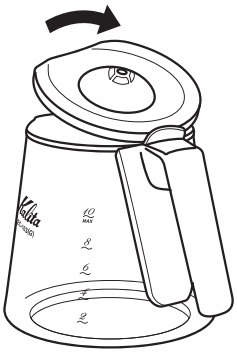
水タンク(内部)・ドリッパー・サーバーまたはポット・フタ・ハンドル

● 台所用中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で柔らかいスポンジなどで洗い、洗剤分が残らないようによくすすいでください。

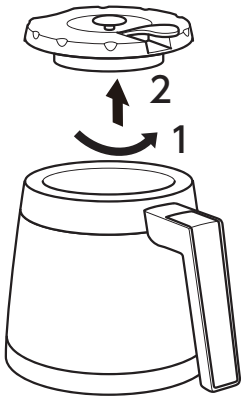
※ 決してタワシなどで洗浄しないでください。傷がつく恐れがあります。

※ EC-103 (P) ポットは水につけたりしないでください。



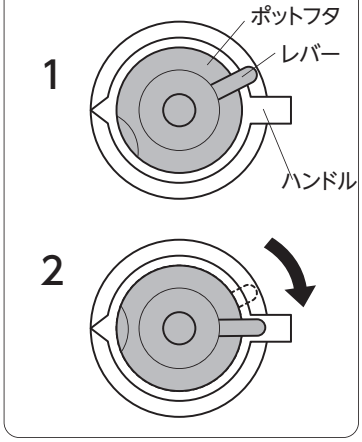


EC-103(G)サーバー



EC-103(P) ポット

EC-103 (P) ポット
ポットフタのセットは、レバーとハンドルを合わせてセットしてください。



クリーニング

EC-103(G)サーバー(ガラス部)

⚠ ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱いください。

● ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損することがありますので絶対に使用しないでください。

● ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。

⚠ 洗浄する場合は、柔らかいスポンジに中性洗剤を使用してください。柔らかいスポンジでも、上図のようにガラスに傷をつけるものは思わぬときに破損する原因になります。使用しないでください。

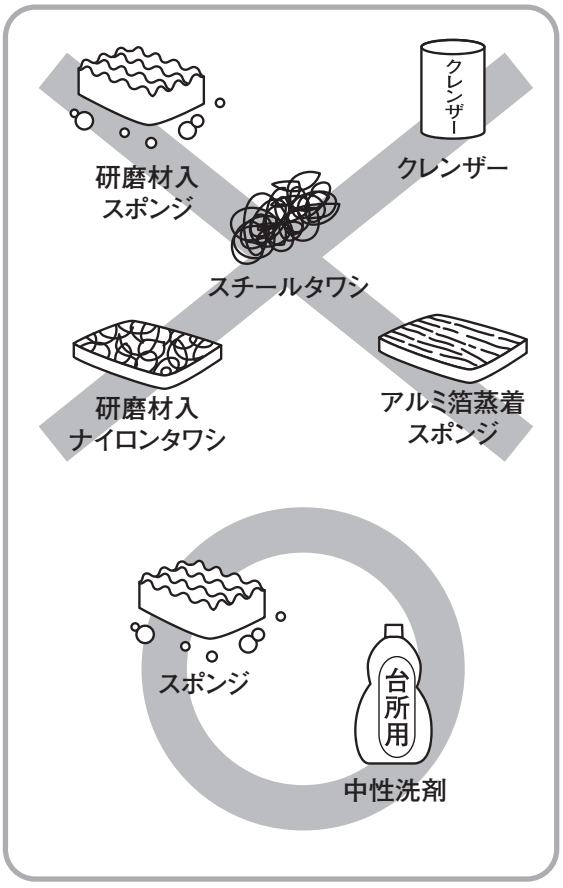
⚠ クレンザーなどの研磨材入り洗剤はガラスに傷をつけ、思わぬときに破損の原因になります。使用しないでください。

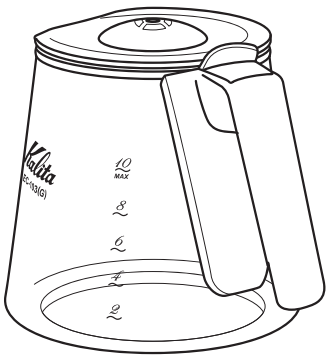
● 汚れのひどいときは、家庭用漂白剤をご使用ください。

● プラスチック部品は煮沸消毒しないでください。

● お子様がご使用になる際は、取扱い上の注意をご指導ください。

● 破損した際のお取扱いは、けがをしないよう十分ご注意ください。





EC-103(G)サーバー

故障かな？と思ったら

問　題	原　因	対処方法
通電しない。 電源スイッチを押してもランプが付かない。	差込プラグをコンセントに差し込んでいない。	差込プラグをコンセントに差し込んでください。
	使用直後（約5分以内）で、サーモスタットがはたらいている。 **【EC-103（P）の場合】**	5分以上経って、本体が冷めてから使用してください。
お湯が出ない。	水タンクに水が入っていない。	水タンクに水を入れてください。
コーヒーがあふれる。	1.3リットル（10カップの目盛）を超える水を入れている。	1.3リットル（10カップの目盛）を超える水は入れないでください。
	ドリッパーが正しくセットされていない。	ドリッパーを正しくセットしてください。
	サーバーまたはポットが正しくセットされていない。	サーバーまたはポットを正しくセットしてください。
	103濾紙が正しくセットされていない。	カリタ103濾紙を正しくセットしてください。
	コーヒー粉の量が適量でない。	正しいコーヒー粉の量を入れてください。
	10カップ（1.3L）の水に対しコーヒー粉が40g以下でドリップした。 **【EC-103（P）の場合】**	8カップ程度に水量を減らすか、正しいコーヒー粉の量を入れてください。
連続使用するため、水を入れたらコーヒー粉やお湯が飛び散った。	使用直後（約5分以内）の、本体が熱いうちに水を入れた。	5分以上経って、本体が冷めてから使用してください。
抽出したコーヒーがぬるい。 **【EC-103（P）の場合】**	ドリップしたコーヒーの量が少ない。	コーヒーを入れる前に水だけで抽出して、ポットを湯煎してください。
	ポット内部が冷えている。	

※上記で直らない場合、お買い上げの販売店またはお近くのカリタへご相談ください。

修理サービス・保証について

修理サービスについて

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差込プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店までご相談ください。
なおご相談なさるときは、品名［カリタ・コーヒーメーカー EC-103（G）または（P）］とお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

●カリタはこのコーヒーメーカー EC-103（G）または EC-103（P）の補修用部品を製造打切後、最低 5 年間保有しています。

●保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合は、お近くのカリタ営業所へご相談ください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

保証について

この取扱説明書の11ページは、保証書になっています。

●保証書（11 ページ）にお買い上げ日、販売店名などの所定事項の記入がなければ有効となりません。もし記入がないときは、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。

●万一故障した場合には、保証書記載内容の保証期間内に限り、お買い上げ販売店が無料修理いたします。

●このカリタ・コーヒーメーカー EC-103（G）または EC-103（P）の保証期間は、お買い上げいただいた日から 1 年です。その他詳細は保証書をご覧ください。

カリタ　コーヒーメーカー・EC-103 (G)・EC-103 (P)　保証書

形名　コーヒーメーカー・EC-103 (G)・EC-103 (P)　製造No.

★お客様　　〒　　－　　TEL.　　(　　)

ご住所

お名前（フリガナ）　　様

保証期間　**1年**

★お買い上げ日

年　　月　　日

★販売店

住　所

店　名　　印

★印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ず記入の有無をご確認くださいますようお願いいたします。もし記入のない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※保証書にご記入いただきましたお客様の住所氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のためにご利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

本書は、本書内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1 お客様の取り扱い説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

2 なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのカリタ営業所へご相談ください。

3 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。

- ●ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
- ●お買い上げ後の落下および輸送上の故障、および損傷。
- ●火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障や損傷。
- ●本書のご提示がない場合。
- ●本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。あるいは字句を書きかえられた場合。

4 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのカリタ営業所にお問い合わせください。

株式会社カリタ
http://www.kalita.co.jp/
〒144-0055　東京都大田区仲六郷4-22-1　TEL.03(3738)4111